

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：5年 5月 25日

回答率：保護者 12/15 職員8/8

事業所名：多機能型事業所 わくわくクラブ  
放課後等デイサービス

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	6	2	0	・フロアも利用し、活動スペースを確保する様心掛ける。 ・障害特性に応じた部屋分けまで工夫はしているが、スペース的にはせまいであろうと思う。 ・部屋を2つに分けている点に対しては良い点、悪い点があると思う。(全てに関わってくる。)	9	1	0	2	・良い点、刺激の少ない部屋を設定し、特性に応じて利用している。悪い点、別の部屋に利用者が集中する事がある。対応策としてフロアを有効に活用し、密になるのを軽減する。
	2 職員の適切な配置	6	2	0		5	1	0	5	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	7	1	0		9	1	0	2	・利用前に見たのみの為、現状がわからない。 ・環境や設備の変更があった場合は、毎月発行している通信で公開する。 ・希望があれば、見学も可能。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	1	0		9	1	0	2	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	6	2	0						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	3	1	4	・コロナ禍で延期となっている。					コロナの状況を見極めながら、実施の予定。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	6	2	0	・コロナ禍により、延期している。					
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6	2	0	・モニタリング等で保護者の意見も取り入れる。	11	1	0	0	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
別な 支援の 提供	2	8	0	0		11	1	0	0	
	3	7	1	0		/	/	/	/	/

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	8	0	0		10	1	0	1	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	8	0	0		/	/	/	/	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	5	3	0	・テイクアウト(お店)、選択出来る外出行事の工夫。 ・公園の場所も利用者さんの声を参考に固定化しない工夫が出来たらと思う。	6	5	0	1	・コロナ禍で公園外出は固定化していたが、今後検討していく。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	6	2	0		/	/	/	/	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	7	1	0	・前日の振り返りが不十分な時がある。	/	/	/	/	・前日の振り返りも周知して行うようにする。具体的な方法を検討する。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	2	4	1	・当日時間不足で後日に持ち越し、全員に周知されていないケースもあった。 ・当日は勤務時間により出来ない。翌日以降で行っている。	/	/	/	/	・当日は勤務時間の都合により出来ない。翌日以降、行うようにする。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	8	0	0		/	/	/	/	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6	2	0	・モニタリングをされていない方もいらっしゃる。	/	/	/	/	・相談員と相談しながら、電話等で状況や要望を確認し、対応している。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	6	2	0		/	/	/	/	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				・該当者なし。	/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携 (続き)	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				・該当者なし。						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	5	3	0	・サポートファイルを用いている。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	6	2	0	・情報提供を行っている。						・支援内容や状況等を相談員等に、情報提供している。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	2	2							・必要な研修には、積極的に参加していく。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0	1	6	・コロナ感染予防の為、行えていない。	2	1	2	7		・コロナ禍で出来なかったが、児童館の利用を検討していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0	1	7	・コロナ影響で行えていない。 ・現在はコロナ影響で難しいが、状況を見ながら検討する。						・コロナの状況を見ながら、実施を検討していく。
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	7	1	0		9	1	0	2		
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8	0	0		9	1	0	2			
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2	4	2		5	2	0	5		・モニタリング等で、利用者に応じた支援方法を話し合っていく。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	6	2	0		10	1	0	1		
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	6	2	0		8	1	0	3	・送迎時の会話も入るので しょうか？	・送迎時など質問があった場合には、丁寧に対応するよう努めていく。 ・モニタリングに参加したときも対応している。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0	2	6	・コロナの状況が落ち着けば、ぜひ開催したいと思う。	0	0	6	6		・令和5年度の開催を検討する。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	8	0	0		3	2	0	7	・苦情と出くわしたことがないです。 ・苦情がきているのか、わからない。	・毎月配布している行事予定表に苦情受付の状況を記載する。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8	0	0		9	0	0	3		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8	0	0		9	0	0	3		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	8	0	0		9	0	0	3		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7	1	0		7	2	0	3		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	8	0	0		6	2	0	3		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	0	0							
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	8	0	0							
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	7	1	0	・保護者からの弁当や提供されたおやつで対応している。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	6	2	0	・ヒヤリハットの提出が少ない。						・ヒヤリハット、事故報告について再度周知徹底する。